

# 平成24年 6月定例会

## 一般会計補正予算など 12議案を可決

今定例会は、6月1日から6月15日までの会期で開催され、市長提出議案7件、請願2件、議員提出議案5件が上程されました。

### 市長提出議案

#### 一般会計補正予算

既定の歳入歳出予算の総額にそれぞれ1億3千513万4千円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ19億6千413万4千円とするものです。

#### 【歳出の主な事業】

○賦課事業  
(家屋課税資料電子化業務委託料)  
1千291万2千円

○建築行政事業  
(指定道路調査管理システム作成委託料)  
1千29万円

○道路維持補修事業  
(道路公園安心安全パトロール委託料)  
1千564万5千円

○総合治水事業  
(水路現況調査等業務委託料)  
1千549万7千円

○除染対策事業  
(除染業務委託料)  
863万4千円

○市史編さん事業  
(市史史料データベース作成委託料)  
7千58万1千円

### 印鑑条例の一部を改正

外国人住民に係る各種法改正に伴い、印鑑条例の外国人住民に係る規定について所要の整備をするものです。

#### 【主な改正点】

○登録資格  
外国人住民に係る登録資格を「外国人登録原票に登録されている者」から「住民基本台帳に登録されている者」に改める。

○登録の制限  
通称又は氏名のカタカナ表記の印鑑を登録できる。

### 公益的法人等への職員の派遣に関する条例の一部を改正

「社団法人吉川市シルバー人材センター」の名称が「公益社団法人吉川市シルバー人材センター」に変更になったことに伴い、所要の整備をするものです。



平成24年4月1日に名称が変更となった

### 議員提出議案

#### 意見書

今定例会では次の4件を可決し、内閣総理大臣等へ提出しました。

基礎自治体への円滑な権限移譲に向けた支援策の充実を求める意見書

子ども・子育て新システム関連法案に関する意見書

再生可能エネルギーの導入促進に向けた環境整備を求める意見書

建設業従事者のアスベスト被害者の早期救済・解決を図るよう国に働きかける意見書

#### 意見書とは・・・

吉川市民にとって重要なことであっても、それが国などの仕事であるため、市では解決できないことがあります。

そのようなとき、国や関係行政に議会の意見や希望をまとめた文書（意見書）を提出することができます。意見書の提出は、地方自治法で定められた地方議会の権限のひとつです。